

# ●無形民俗文化財●

## ちんこんかん



▶太鼓やかねの音に合わせて鬼が踊る沼田のちんこんかん



アヤメちゃん、ちんこんかんという祭りを知っているかな？



名前だけなら知っています。でも、どんな祭りなんですか？



田畑で働く牛の安全、雨乞いや虫よけ祈願の踊りを奉納する祭りだよ。沼田、小坂、田野浦、明神、宗郷の地域で続いているんだ。特に沼田のちんこんかん踊りは、赤い衣装と面を着けた大鬼と小鬼が太鼓に合わせて踊るんだよ。大鬼は破魔矢を、小鬼は六尺棒を持っているんだ。



そうなんだ。でも、なんでちんこんかんって呼ばれているの？



太鼓やかねの音色「チンコンカン」が由来だという説や、竹の根つこも乾くほどの水枯れ「竹根乾」ちんこんかんからきているという説があるよ。



いつから始まったんですか？



▶太鼓を抱えて力強く踊る宗郷の太鼓踊り



約500年前、死んだ牛を祭るため、新倉に牛神社(大須賀神社)が造られたんだ。そこで、雨乞いや虫よけの祈りも兼ねた踊りが奉納されて、次第に祭りになったんだよ。



そうなんです。今年もは観に行きたいな。



今月16日(金)に大須賀神社で行われるよ。各地域のちんこんかんを見ることが出来るから一緒に行こう。



はい、ちんこんかんの願いが届いて、作物がたくさん実るといいな。